

曾慶市民センター等が「結いネットそげい」による指定管理に移行し3年が経過しました。6年度は新型コロナウイルスの感染拡大もある程度落ち着きを見せて、新しい生じます。現在、令和7年も地域づくり計画の策定を進みます。



初めて会場を曾慶地区センターの東側駐車場に移して行い賑わった「第7回そげい夏まつり」



④曾慶の風土と資源を活かした地域づくり…これらの4つの目標を実現するための課題と

めているところですが、曾慶地区の将来ビジョンは第1期計画、2期計画で掲げた「心も景色も美しく住み続けたい私たちの曾慶」を踏襲していくこととし、分野別目標

曾慶の地域づくり 計画ワークショップ

- ◆開催日 4月28日(月)
 - ◆時間 13:30~15:30
 - ◆会場 曾慶地区センター多目的ホール
 - ◆参加者 令和7年度役員・理事・監事・事務局
- ※ ワークショップでの検討結果を受けたまとめは5月20日(火)に予定している理事会の中で行います。

**令和7年度がスタート!
新たな地域づくり計画の策定も進行中!**



・あなたと市民センターをつなぐ情報紙

4月

曾慶市民センター
曾慶字神蔭32-1
☎ 0191-75-2244
FAX 0191-34-6630
Email: info@yuinet-sogei.com



結いネット
そげいHPへは
こちらから→

具体的な対策を計上していく
ます。数回にわたる執行部会
議でたたき台となる原案がで
きましたので、今月末に開催
するワークショップで理事の
皆さんから意見や提案等をい
ただきまとめていき、5月2
8日の総会で承認をいただき
たいと考えていますので、ご
協力をお願いいたします。

渋民出張所職員の異動

よろしくお願ひいたします。

小野寺寿枝(ひさえ)さん

この度、興田・
猿沢出張所から異
動してきました小
野寺寿枝と申します。

渋民出張所勤務
は今回初めてな
のでご迷惑をおかけ
することもあるか
とは思いますが、精一杯頑張りますので、
よろしくお願ひいたします。



このほど月曜日の渋民出張所職員が交代しました
のでご紹介します。(木曜日はこれまでどおり熊
谷勝文さんです)

2年間お世話になりました。

小野寺久美(くみ)さん

令和5年4月より渋民出張
所勤務となり、曾慶地区の方々、センターの職員さん、そ
げっぱに温かく迎えられたスタートでした。

過ごした日々を振り返ると
地区行事に一生懸命取り組む
皆さん姿や何気ない会話に
元気をいただいていたことを
思い出します。週一度の勤務でしたが、心穏やかに
過ごせたことに感謝申し上げます。本当にありがとうございました。



『道の駅だいとう』 期待を担いオープン!



平日でも多くの車が訪れ賑わいを見せます

令和5年度から整備が進められていた『道の駅だいとう』が完成し、4月17日に待望のオープンを迎えました。総事業費は約12億8千万円で約1㌶の敷地の中に駐車場(乗用車72台・大型8台)、物販施設やレストラン、集会室やイベントスペースなどが設けられ、沿岸と内陸の交流拠点としても期待されています。記念イベントが開かれた19日には、さまざまなイベントやお振る舞いが行われ、市内外から訪れた多くの客が真新しい道の駅で買物や食事などを楽しみました。道の駅だいとうは、農林業振興や交流促進など大きな期待が寄せられています。

曾慶保育園で入園式

先輩園児たちの歓迎に笑顔



先輩園児たちが元気に歌と踊りで歓迎しました

春らしい穏やかな天候となった4月4日、曾慶保育園の入園式が同園で行われ、保護者や来賓が見守る中、5名の園児が入園しました。(うち2名は6年度途中の入園)

園長先生からのあいさつ、保護者会の会長からのお祝いの言葉のあと、3歳児～5歳児の3人が元気いっぱいの歌と踊りで歓迎。両親と一緒に見守っていた新入園児たちは体でリズムを取ったりしながら、緊張感の中にも笑顔で見つめていました。今年の同園は10名の園児でスター



細川晃局長

鈴木宏美課長代理

おてのり代
願まおま理4
いい役しが月
しりにた着より
まますて地し鉢
域新木宏
よの体宏
ろう皆制美
し努さに課
くめまな長

曾慶郵便局



お世話になります。

今年度における曾慶郵便局と曾慶保育園の皆さんの顔ぶれです。曾慶市民センターともどもよろしくお願いいたします。

令和7年度の職員です。千葉由紀子副園長先生、那須拓也先生、武者友美先生の3名の先生に代わり、佐藤美雪副園長先生(渋民保育園より)と菅原美里先生(摺沢こども園より)が着任されました。よろしくお願いします。



和賀浩子
先生

菅原美里
先生

水戸祐子
先生 小山美砂子
先生

吉家隆子
先生 永澤千春
先生

藤代芳枝
園長先生 佐藤美雪
副園長先生

曾慶保育園

お宝移動研修

多賀城と大野東人を訪ねて

今年の「そげいのお宝移動研修」は1,300年前に室根神社や熊野神社を勧請したといわれる大野東人のルーツを探るため、宮城県多賀城市にある東北歴史博物館や多賀城跡等を訪れます。

◆日程…令和7年6月13日(金)

8時30分 曽慶市民センター集合

◆視察場所…東北歴史博物館（宮城県多賀城市）
多賀城跡(南門、国宝多賀城碑他)、あやめ園他

◆参加費…1,500円(観覧料等)

◆昼食…館内のレストランで各自取っていただきます。

◆申込期限…5月30日

◆申込先…曾慶市民センター
◆最小催行人数…21人

**=終戦80周年記念特別展示=**

令和7年は終戦から80年を迎える節目の年です。曾慶のお宝プロジェクトが主催(曾慶市民センターが共催)し、郷土発展の礎となった出征兵士の遺影や戦前・戦後の写真や資料等を展示する予定です。

◆期間…8月14日(木)～16日(土)

◆会場…曾慶地区センター 会議室

『草刈隊』隊員募集！

◎結いネットそげい高齢者世帯環境チームでは「草刈隊」の隊員を募集しています。

- ・先進的な取組として問合せが多い事業ですが、増える需要に隊員の確保が追いつかない状況です。

- ・隊員は、あらかじめ支援する世帯名簿に登録している高齢者世帯からの依頼を受けて草刈を実施します。

- ・作業料金として、依頼者からは1時間まで1,200円、結いネットからは400円が出ます。

- ・軽トラ借り上げ代として1回当たり500円を支給します。

- ・利用者からは感謝の声がいっぱい、多少のお金も出ますので、副業と生きがいづくりを兼ねた活動としていかがですか？

**まちのうせ****春のウォーキング教室**

令和7年度最初のウォーキングは、渋民地区を歩きます。4月にオープンしたばかりの「道の駅だいとう」にも立ち寄ります。渋民の風景を楽しみながら運動不足を解消しましょう。

◆日時…5月30日(金)

◆集合…旧産直ふるさと大東駐車場

※ 9時20分までに集合をお願いします。

◆申込期限…5月26日(月)まで

※ 詳しくはチラシをご覧ください。

摺沢駐在所からのお知らせ

◎山火事の防止

春は空気が乾燥し火災が起ころやすい季節です。大船渡市で大きな山林火災が発生したばかりですが、山火事のほとんどは、人間の不注意によって起きています。屋外で火気を扱う場合は十分注意をしましょう。



◎「野焼き」は禁止されています

家庭ごみ等の野外焼却(野焼き)は、一部の例外を除き、平成13年度の法律改正で禁止されています。農業を営むためにやむを得ないものとして行われる「野焼き」は例外とされていますが、農地で野焼きをする際は、近所迷惑や延焼にならないよう十分配慮しましょう。

◎曾慶13区自治会「鍵かけモデル地区」に

千厩警察署では、2025年度「鍵かけモデル地区」として曾慶13区自治会を含む6自治会を指定しました。モデル地区以外にも日頃から鍵かけを習慣化し、安心・安全な地域にしましょう。

音楽喫茶「結」 MusicCafe Yui

次の開店は5月17日(土)14:00～16:00です

◎最近、いろいろなお客様からレコードの寄贈を受けることが多く、コレクションが増加中です。名盤・珍盤も多数ありますのでお楽しみに！
※ ホール裏側の玄関よりお入りください。

《5月の行事予定》

5月17日(土) 音楽喫茶「結」

5月20日(火) 結いネットそげい理事会

5月26日(月) 行政区長会議

5月28日(水) 結いネットそげい総会

5月30日(金) 初夏のウォーキング



そげいびと

③ 岩渕 芳之さん (59) ~曾慶字神蔭~



岩渕商店の三代目店主として

今では曾慶で唯一の商店となつた岩渕商店の3代目店主として腕を振るう芳之さんからお話を聞きしました。昭和初期、芳之さんのお祖母さん富子さんが行商から始めたのが岩渕商店の前身。年配の人だと「中茶屋」と呼んだ方がしつくり来ると思います。お祖父さんが若くして急逝したため、先代の芳悦郎さんは15歳から大船渡線で気仙沼に仕入れに行つたそうです。店だけでなく結婚式や結納などでは器持参で会場に行き、腕を振るつていた芳悦郎さんの姿を見てきた芳之さんが料理人の道を自指したのは自然なことだったようです。

高校を卒業し、調理師専門学校で学んだ芳之さんは、卒業後に東京赤坂にある名店「古母里（こぼり）」で6年間板前として修業。各界の著名人や芸能人もよく訪れるという名店で、同い年で当時大ファンだったという20歳の頃の小泉今日子と一緒に撮った若々しいツーショット写真も見せていただきました。

「スポーツは観るのもやるのも大好き」という芳之さんは、帰郷後に町体育指導員（現在は市スポーツ推進員）としてもうじき30年。令和元年からは曾慶体協の事務局長として地域のスポーツの普及に努めています。「スポーツの好みも十人十色。さまざまにスポーツに応えながらスポーツの楽しさを広められたら」と抱負を語ります。一方、消防団員としても20年ほど活動している芳之さんは「団員が少なすぎて深刻。曾慶のためにもぜひ協力を」と危機感を募らせます。結いネットそげいが立ち上がり、4年ぶりに復活した夏祭りにはたくさんの若者が来場して驚いたそうです。かつて芳之さんが青年会員だったころ主催していた曾慶夏祭りは妻の祐子（さちこ）さんとの出会いの場でもあり、夏祭りへの思いもひとしおのようです。

三人の子どもたちも社会人や学生となり家を離れ、現在は祐子さんとご両親と4人で暮らす芳之さんですが、2月には13年連れ添つた愛犬とのお別れという悲しい出来事も。そんな中、今年も燕が3組飛来し、寂しさを慰めてくれているそうです。

最後に岩渕商店については、「地域に必要とされる存在になれるよう、少しでも長く続けていけたら」と頼もしく話していただきました。

曾慶の人口と世帯数

令和7年4月1日現在

行政区	世帯数	男	女	合計
1区	28	35	26	61
2区	68	86	89	175
3区	49	61	72	133
4区	48	65	70	135
5区	66	78	72	150
6区	39	55	54	109
7区	31	41	41	82
13区	33	45	36	81
こはぎ荘	50	21	29	50
合計	412	487	489	976
前月比	0	△2	△1	△3

曾慶百景 カッパ桜橋



平成10年の国道343号線改良工事に伴い、当時の国道沿いの滝尻付近に新たな橋が架けられ、「かっぽ井戸橋」と名付けられました。平成26年には市道白山線の改良工事が行われ、新しくできた橋にも地元自治会で命名の機会があり、「カッパ桜橋」が誕生しました。これらは曾慶に伝わる「河童伝説」から命名されたもので、河童の話題で寂しくなりつつある地域を盛り上げようと地元の皆さんが出力し命名に至ったものです。このような活動がなければ、地域のPRに活躍している「そげっぱ」も誕生しなかったのかもしれません。